

# 令和7年度 事業計画書

社会福祉法人 聖カタリナ

特別養護老人ホーム 聖マルチンの家

短期入所生活介護 聖マルチンの家

居宅介護支援事業所 聖マルチンの家

## もくじ

1. 理念・基本方針・事業計画	1
2. 委員会	3
3. 令和7年度各種役割分担・行事等	
①クラブ担当	13
②行事（役割）計画表	14

# 社会福祉法人 聖カタリナ

## I. 理念

「わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも互いに愛し合いなさい」  
(ヨハネの福音書 13 章 34 節) というキリスト教的愛の精神に基づいて、神と人々の愛につくした聖マルチンの模範にならい、利用するすべての人、ならびに地域社会の幸せのために役立つことを理念とする。

## II. 基本方針

1. 利用者の尊厳を大切にし、自立支援に向けた介護を提供する
2. 職員が活き活きと働ける職場環境作りを行う
3. 地域に根差した施設を目指す

## III. 事業計画について

### 1. 令和7年度事業計画における基本方針

近年、当施設・事業所を取り巻く環境は、少子高齢化、生産年齢減少の影響によって、人材確保が困難になってきている。それに加えて光熱費、食料品などの物価高騰、最低賃金の引き上げによる人件費の高騰、災害時の対策や感染症対策等様々な課題が挙げられる。このような中において、利用者ニーズに応えていくことが求められている。

当施設・事業所は、介護報酬で運営しておりこのままでは経営状況は悪化していくことが懸念される。

よって、これらの課題を解決しながら地域、利用者から望まれる専門性を發揮しつつ安定的な運営を継続できるように対応していく。

### 2. 重点項目および実施内容

#### ① 人材確保

身体介護、間接的な介護のすべてを行っていた、これまでの体制を見直し業務改善を行う

- (1) 全職員が話し合う時間を確保（課題を抽出）
- (2) 業務を洗い出し、業務分担を行う（身体介護、間接的な介護。雇用形態はR6年度に見直し済）
- (3) 課題に応じたICT、ロボットの導入

- (4) 専門性の向上のための研修、勉強会への参加（外部およびオンライン）
- (5) 外国人の継続雇用
- (6) 実習生の受け入れ

## ② 災害対策

南海トラフ地震等への災害を想定した防災への取り組みを行う

- (1) マニュアル、BCP の見直し（自然災害、感染）
- (2) 訓練の実施（火災、自然災害の机上・訓練シミュレーション）
- (3) 環境整備（イエス館の LED 設備、備品庫の整備点検、地震対策の環境整備、備蓄の点検・補充）

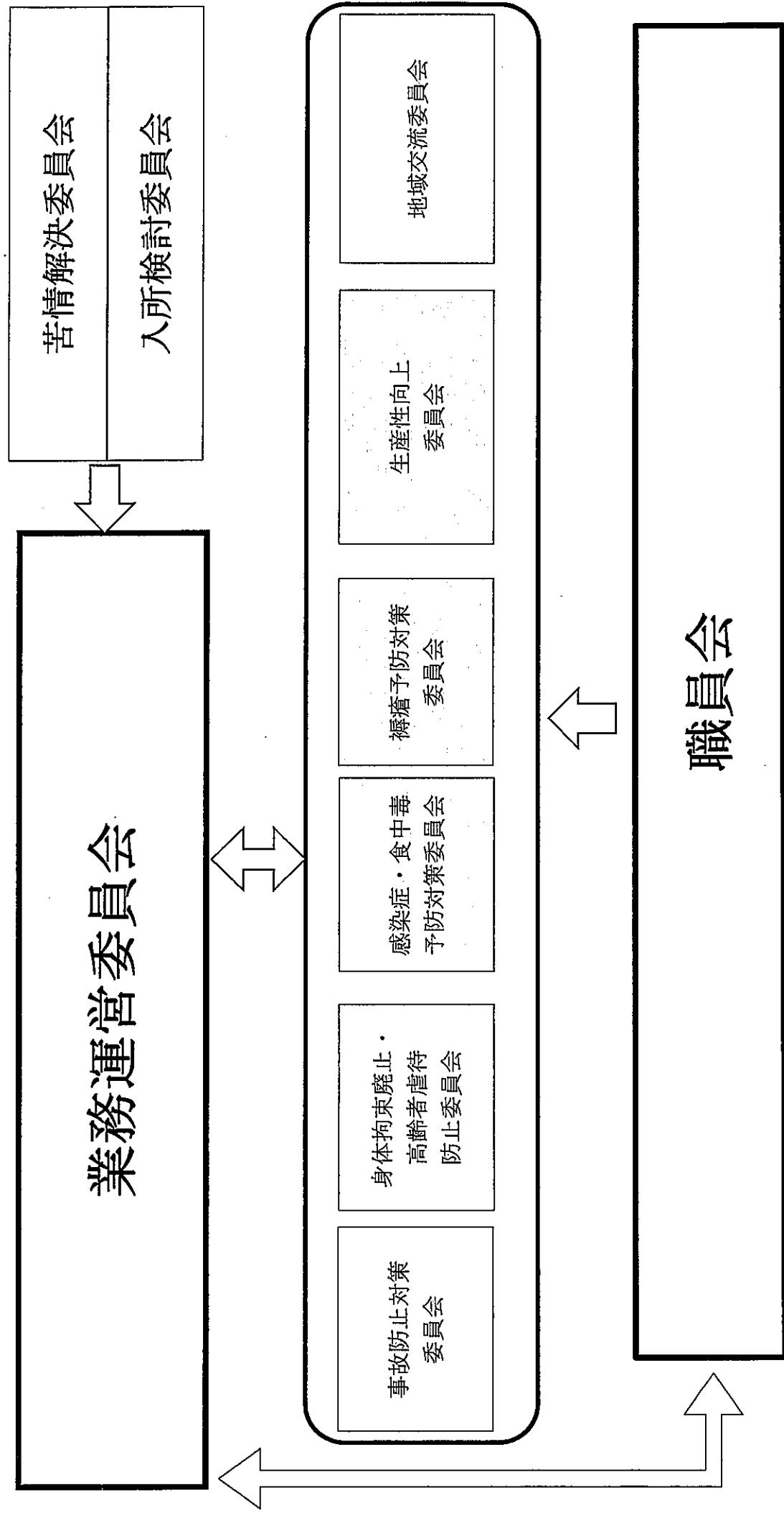
## ③社会貢献

地域貢献できるように交流を行っていく

- (1) 地域の活動に参加する（秋祭り、餅つき）
- (2) 地域の子どもと利用者との交流を図る
- (3) 地域の勉強会の依頼に対応していく

# 委員会フロー一チャート

令和7年4月1日



## 令和7年度 委員会・勉強会

令和7年4月1日現在

委員会				委員長	副委員長	委員会開催日	勉強会等の内容	勉強会開催月(担当者)
1 業務運営委員会	成川	石川					個人情報保護について ハラスマントについて	9月 1月
2 生産性向上委員会	西野	菊池(拓) 相談員	第 4火曜日				防火訓練(日中・夜間:消防関係者の 参加)	7月 - 1月
3 事故防止対策委員会	西野	香川 森島 濱田					防災訓練(水害あるいは地震 ) ノーリフティングケアと介護ロボットにつ いて	9月
4 身体拘束廃止および高齢者虐待防 止委員会	成川	西野 香川	第3火曜日				事故防止について(2回以上) 身体拘束廃止について 高齢者虐待防止について(研修プログラム作 成)	8月 - 2月
5 感染症・食中毒予防対策委員会	檜垣	近藤					感染症対策、食中毒について (研修・訓練を各2回以上)	11月 6月
6 横瘡予防対策委員会	檜垣	香川 森島 濱田					褥瘡予防について	10月
7 地域交流委員会	宇野	平岩	適宜					特別養護老人ホーム 聖マルテンの家

委員会： 業務運営委員会

令和 6 年度	計画	<p>①年間を通して外構の美化を保てるよう委員会にて検討を継続する。</p> <p>②施設の資質向上や運営についての検討を行う。</p>
	実行	<p>①担当月を決めて各部署で外構の美化活動を行った。また、シルバー人材センターに、庭木の剪定を依頼した。</p> <p>②</p> <p>ア) 夕食後、退所のショートステイ利用者について、お迎え家族の来所窓口をイエス館東出入口に設置した。</p> <p>イ) 専門職の就業時間を8:30~17:30へ変更した。</p> <p>ウ) 非常食備蓄の保管場所を変更した。</p> <p>エ) 停電時の対策で、電子ロック扉付近に鍵を設置した。また、蓄電池の追加購入を行った。</p>
	評価	<p>①各部署が協力して年間を通して外構の美化を保つことが出来た。</p> <p>②</p> <p>ア)これまでインターホンが玄関ホールしか鳴らず、夜間の来所は宿直職員が出勤するまで対応困難だったが、イエス館にもインターホンを設置することで、対応がスムーズになった。</p> <p>イ)これまで職種ごとにバラバラだった就業時間を可能な範囲で変更し、朝礼の参加時間を平等に揃えることが出来た。</p> <p>ウ)広い空間に整頓して保管することで、数量確認やどこに何があるのか分かりやすくなった。</p> <p>エ)各フロアに蓄電池を配置することで、速やかに電気の確保ができるようになった。また、鍵を設置したこと、停電で電子ロック操作不能時に解錠し、フロア館の移動が可能になった。</p>
	令和 7 年度 に 向 け て の 改 善	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の資質向上や運営についての検討を行う。</li> <li>・事業計画の重点項目の進捗を確認する。</li> </ul>

委員会： 生産性向上委員会

令和 6 年度	計画	<p>(旧 安全衛生委員会)</p> <p>全職員で施設の防災に努める。</p> <p>災害・感染症蔓延時の対応、BCP（業務継続計画）の内容の確認、修正と周知や訓練を行う。</p> <p>非常時の避難生活やゾーニングが速やかに行えるように施設内の物品整理と確保、改装を行う。</p> <p>居室出入り口の拡大⇒ベッドの移動がスムーズにできるように</p> <p>(旧 生活支援向上委員会)</p> <p>他職種と連携し個々の利用者の状態変化にあわせた介護を行い、早期に対応を行う。</p> <p>精神面について、安心して楽しみをもって生活をしてもらえるよう感染症の蔓延防止対策と併せた行事の実施を検討していく。</p>
	実行	<p>利用者が安心・安全に生活できるよう、災害・避難訓練の実施。火災受信機の操作手順の確認。また、災害時用の非常食の確保・管理実施。各階に発電機の購入を行う。</p> <p>コロナ感染症やインフルエンザの施設内クラスターにおいて、BCPの実施、内容の修正と確認、周知を行う。感染症対策の為の防護服類や衛生用品類の確認と確保・管理を実施。</p> <p>感染症の蔓延状況にあわせて行事やクラブ活動（クッキングや園芸）を行い、利用者に楽しんで頂いた。また、日常の様子を広報誌やブログでご家族に報告した。</p> <p>また各部署と連携し、個々の利用者状態の変化に合わせて食事形態、入浴、排せつ、車椅子、移乗方法を検討し選定。福祉用具を利用者・職員共に安心・安全に使用する。</p> <p>ICT の伴走支援を受け、施設見学や展示会に参加し、施設で必要な機器の検討を行った。</p>

	評価	<p>災害や感染対策において、いつ起こるか分からぬ為、職員全員が災害時の避難確認や備蓄類の内容や保管場所の確認を定期的に行っていく事が必要。また、コロナ・インフルエンザ共にクラスターとなった。再度、感染防止対策について、手指消毒・ガウンテクニックの手順뿐만 아니라, 모든 직원이 정확한 존 구역이나 물품 배치를 할 수 있도록 두 번째로 철저하게 한다.</p> <p>이용자와 직원이 안전하게 생활하고 업무를 수행할 수 있도록 각 이용자의 평가의 실시·상태 변화 시·변화 후 평가의 재검토는 행되었다. 그러나 직원의 업무 내용의 재검토는 이루어지지 않았다. 또한, 필요로 하는 ICT 기기 사용하는 시설의 견학, 전시회에 참석해 검토를 했지만, 명확한 기기의 선택 단계까지는 이동하지 않았다.</p>
令和7年度に向けての改善		<p>利用者と職員が安心・安全に生活や業務を行える様に、業務内容と生活環境共に 5 S (整理・整頓・掃除・清潔・躰: 習慣) に取り組んでいく。また、インカムや見守り機器などの ICT の導入により、限られた人材の中で出来る限り安心・安全・楽しい生活や職員は業務を行えるようにしていく。</p> <p>また、いつ起こりかわからぬ災害や感染症対策においても BCP の適宜内容の確認、変更と全職員の周知、徹底と実行に移せるように研修を行う。</p>

委員会： 事故防止検討委員会

令和 6 年度	計画	ヒヤリハット報告書を増やし、職員間で共有と共に、リスク対策を早期検討することで事故の防止に努める。 また、事故の原因を明確にし、同様の事故を防ぐ。 計画的な認知症や事故防止の勉強会を継続し、安全なケアを提供できるようにする。
	実行	事故発生時の状況・原因の分析と対応策の検討と周知徹底。 毎月委員会を行い、ヒヤリハットと事故の内容対応の確認・検討を行う。ヒヤリハット報告書とアセスメントの重要性の確認。 勉強会（事故・認知症について）の実施。
	評価	重大事故に対するヒヤリハットの報告件数が少ない。 普段の利用者の状態に慣れてしまい、細部への気配りがおろそかになってしまっている部分がある。 全職員が各利用者の身体状況（アセスメント）の把握や状態変化に対してのリスク対応を早期に検討し実施する必要がある。
令和 7 年度に 向けての 改善		職員が各利用者の事故リスクを認識することでヒヤリハット報告書を増やし、事故の対策早期にすすめ事故の防止に努める。 また、事故の原因を明確にし、同様の事故を防ぐ。 計画的な認知症や事故防止の勉強会を継続し、安全なケアを提供できるようにする。

委員会： 身体拘束廃止および高齢者虐待防止委員会

令和 6 年度	計画	利用者の生活の場である為、尊厳を守り拘束はせず二次障害を防ぎ、ストレスのない生活に努める。 不適切ケア（グレーゾーン）についての検討 身体的・精神的拘束や虐待を防ぐ。
	実行	勉強会の実施。 居室の位置の検討、ベッドの低床対応、床対応や見守りセンサーベッドの使用により転倒・転落のリスクが高い利用者への頻回な訪室による監視感覚やベッド柵で囲むなどの拘束を防ぎ、ストレスを感じさせないように努めた。 入院中に拘束していても、退院後は状態を観察し対応を行った。
	評価	身体拘束・高齢者虐待は無し。 不適切ケア（グレーゾーン）において、個人の考えではなく複数の職員、職種にて利用者の状態を考えて対応策の検討を継続していく。声掛けによる拘束や虐待についても継続して考えていく。
令和 7 年度に 向けての 改善	職員間で身体拘束や虐待による利用者への影響の認識を行う。 利用者の生活の場である為、尊厳を守りながらストレスのない生活を支援し、拘束を行わず二次障害を防ぐことに努める。 不適切ケア（グレーゾーン）についての検討を他職種で行い、身体的・精神的拘束や虐待を防ぐ。	

委員会： 感染症・食中毒予防対策委員会

令和 6 年度	計画	職員個々の感染予防の知識を高め、日々の感染対策の徹底と継続に努める。
	実行	<ul style="list-style-type: none"> <li>・12月（12/6～12/25）コロナ発生 陽性者 ショートステイ：5名、 特養 1F：2名（1名入院 12/26 死亡退所） 職員：3名 計 10名</li> <li>・1月（1/14～1/31）インフルエンザ発生 陽性者 特養 1F：10名（1名入院） 特養 2F：15名（2名入院、1名 1/31 死亡退所） 職員：4名 計 29名</li> <li>・感染症、食中毒予防勉強会の実施</li> </ul>
	評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ 北条病院と連携し、発熱外来を受診して対応できた。状態の悪化した人は入院することができた。</li> <li>・インフルエンザ 北条病院と連携し、発熱外来を受診して対応できた。状態悪く、肺炎を併発された1名が救急搬送、1/31に死亡退所される。今回のインフルエンザでは食事量が低下し、中々改善みられない人が数名、内2名入院中。認知症で徘徊がある利用者は隔離が難しく、感染が拡大した。</li> </ul>
令和 7 年度 に向けての改善		<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的に勉強会を実施する。</li> <li>・職員一人一人が普段の感染対策を継続していく。</li> <li>・感染症発生時は感染拡大を防ぐ対策を行う。</li> </ul>

委員会： 褥瘡予防対策委員会

令和 6 年度	計画	<ul style="list-style-type: none"><li>・各職種が連携し皮膚の異常の早期発見に努め、適切な治療に繋げる。</li><li>・皮膚を清潔に保つ。</li><li>・福祉用具を正しく使う。</li></ul>
	実行	<p>動画による褥瘡の勉強会の実施。 定期的に写真を撮り、経過をまとめた。 各職種の連携により、異常の早期発見に努めた。</p>
	評価	<p>体力低下、食事量低下と共に褥瘡の悪化がみられた。毎日処置は継続しているが、改善の見込みのない方もいる。 毎日の処置により改善し、処置が不要になる人も数名いた。</p>
令和 7 年度に 向けての 改善		<ul style="list-style-type: none"><li>・褥創予防を徹底する。</li><li>・北条病院と連携して、適切な治療に繋げる。</li></ul>

委員会： 地域交流委員会

令和6年度	計画	今後も地域の感染状況を確認しながら、地域との交流を図る。
	実行	<ul style="list-style-type: none"><li>・神輿</li><li>・餅つき</li></ul>
	評価	<ul style="list-style-type: none"><li>・神輿に対する反応は良好であった。特に地元の方は、昔の思い出やしきたりについて、お話されていた。また地域の方も久しぶりにあった方との交流を楽しめていた。</li><li>・餅つきでは消防団を中心に行なった。利用者は餅つきに歓声をあげられていた。</li></ul>
令和7年度に向けての改善	<ul style="list-style-type: none"><li>・神輿の受入はあらかじめ時間を確認していたが、到着時間が大幅にずれ、利用者が40分以上玄関で待機することとなった。次回は到着連絡後に移動開始で構わない。</li><li>・餅つきは楽しめたが、自分も食べたかったとの意見が多くみられた。業務用の高齢者でも食べられる餅を提供できないか。</li><li>・敬老の日に幼稚園との交流はできないか。</li></ul>	

## 居宅介護支援事業所

令和 6 年度	計画	<p>認知症高齢者や独居高齢者が住み慣れた地域社会の中で、何時までも過ごせれるよう、本人・家族の意向や想いを大切に、的確にニーズを把握し、状態の変化に注意をはらい、心身の状況や置かれている環境を適切に汲み取り、医療連携やサービスの提供が滞りなく提供できるよう支援体制を整える。利用者本位のケアマネジメントが行えるよう、研修や勉強会への参加を行うことで、自己研鑽に努めていく。</p> <p>医療連携は大切であり、連携シートの活用や情報収集力・調整を行うことで、利用者に寄り添い、情報共有が行えるようにしていく。</p> <p>地域のネットワークや社会資源の活用をも行うことで、適切なサービスの提供が行えるよう努めていく。また、地域包括支援センターとの連携を図り、情報の共有をすることで、資質向上が図れるようにする。</p>
	実行	<p>在宅で生活されている利用者に対して、住み慣れた地域でいつまでも過ごせれるよう支援し、本人・家族の思いを大切にし、各事業所との連携を密にとることで、サービスの提供に結び付いた。本人・家族の意向を把握し、訪問時に状態や心身の状況を見極め、アセスメントを的確に行うことで、サービスに繋げられた。また、医療との連携を図ることで、医療連携シートの活用により、情報提供や利用者の入院支援等への体制が図れた。認知症高齢者や中重度の介護者に対して地域包括支援センターとの連携や相談を行うことで、適切なアドバイスの提供ができた。</p>
	評価	<p>地域の中で過ごしている認知症高齢者や独居高齢者が住み慣れた地域の中でいつまでも継続できるよう、利用者や家族の思いを大切に考え、地域の方との関わりを密にとることで、適切な支援は必要と思われた。利用者のニーズを把握し、状態の観察や変化に注意をしながら、心身の状況や置かれている環境に応じた適切なサービスの提供や医療との連携を図ることで、利用者本位の目標に取り組んでいくよう支援が必要であった。本人の不安感の除去に努め、本人のことばを傾聴し、何が必要かを見極める必要があった。医療連携シートの活用を行うことで、利用者・家族からの情報を公摂り、早期発見に繋げていく必要があった。地域包括支援センターとの連携を図ることで、情報共有や地域の中で事業所として、自己研鑽に努め、利用者が求めているニーズが適切に対応できるように努めていく必要がある。</p>

令和7年度に向けての改善	<p>地域社会の中で過ごしている認知症高齢者や独居高齢者が住み慣れた地域の中で、何時までも過ごせれるよう、本人・家族の意向や思いを大切にし、的確なニーズを把握し、状態の変化に注意を払い、心身の状態や置かれている環境を適切に汲み取り、医療との連携やサービスの提供が滞りなく提供できるように支援体制を整えていく。利用者本位のケアマネジメントを行うためにも、研修や勉強会への参加を行うことで、自己研鑽に努めていく。医療との連携は大切であり、医療連携シートの活用や情報収集力・調整を行い、利用者に寄り添えるよう情報共有を行うようとする。</p> <p>地域のネットワークや社会資源野活用を行うことで、適切なサービスの提供が行えるように努める。また 地域包括支援センターと連携をとり、情報の共有を図ることで、資質向上が図れるようにしていく。</p>
--------------	---

令和7年度 クラブ活動担当表

クラブ名	リーダー	サブリーダー	担当			メンバー
			重松	榎木	菊池拓	
書道	香川	菊池悦	中山	檜垣	西山	ウイダ
クッキング	岩井	近藤	西野			シティ
おでかけ 園芸	久保	樋口	川上	濱田	木下	ラン
いきもの	森島	谷川	伊藤	今岡	野田	宇野
					大内	中村
			松浦	平岩	林	田口

※担当者以外でも、当日の勤務者や時間に都合がつく方は協力話し合って実施する。

令和7年度 行事（役割）計画表

月	日	行事名	担当・委員会・クラブ名	役割分担内容
4		ひな壇片づけ	生産性向上委員会・相談員	日赤奉仕団来所 (ひな壇片づけ)
	29	昭和の日	生産性向上委員会	昭和の日イベント (計画・準備～反省)
		お花見	生産性向上委員会・相談員	計画・準備～反省
		ひな祭り（お茶会）	生産性向上委員会・栄養士	計画・準備～反省
		健康診断（入所者・職員）	看護	健診センターとの連携 計画・準備
		火災器具等点検（業者委託）	愛媛防災	
		ポンプ（井戸水）定期点検	業者委託	
5		外構美化活動	生産性向上委員会	
		衣類整理	介護	
		介護職員の腰痛に関する検査	看護	田中医院との連携 計画・準備
		鹿島祭り、立岩つづじ祭り	おでかけクラブ	計画・準備～反省
		聖カタリナ高校来訪	相談員	
		お花捧げ	生産性向上委員会	計画・準備～反省
		母の日のお茶会	生産性向上委員会・栄養士	計画・準備～反省
		加湿器除去	介護	
		冷房設備の点検・清掃	生産性向上委員会	
6		父の日のお茶会	生産性向上委員会・栄養士	計画・準備～反省
		衣類整理・衣替え	介護	
		歯科検診	看護	長谷川歯科との連携 計画・準備
		家族会	相談員・各部署	計画・準備～反省
		北条高等学校福祉系列実習	介護	計画・準備～反省
		除草・消毒	業者委託	
7	7	七夕	生産性向上委員会	計画・準備～反省
		聖カタリナ大学 ボランティアウィーク	生産性向上委員会・相談員	計画・準備～反省
		避難（消防）訓練	生産性向上委員会	計画・準備～反省
		北条花火大会	生産性向上委員会	計画・準備～反省
8	上旬	マルチン夏祭り	生産性向上委員会	計画・準備～反省
		聖カタリナ大学介護福祉専攻実習	介護	計画・準備～反省
9		敬老訪問行事	相談員・事務	国・県・市町村との連携 計画・準備
		敬老の日イベント (中西内高齢クラブ)	地域交流委員会	計画・準備～反省
		聖カタリナ附属幼稚園運動会	地域交流委員会	計画・準備～反省
		花かご合奏団コンサート	相談員・事務	計画・準備～反省
		エアコン掃除	生産性向上委員会	
		聖カタリナ大学介護福祉専攻実習	介護	計画・準備～反省
	下旬	庭木剪定、除草、消毒	シルバー人材センター	

月	日	行事名	担当・委員会・クラブ名	役割分担内容
10		北条秋祭り	相談員・栄養士	地域の方との連携 計画・準備
		職場体験学習（北条北中）	相談員	計画・準備～反省
		福祉体験学習（北条北中）	相談員	計画・準備～反省
		家族会	相談員・各部署	計画・準備～反省
		衣類整理・衣替え	介護	
		暖房器具	生産性向上委員会	点検・掃除
		車いす清掃	介護	
		火災器具等点検（業者委託）	愛媛防災	
		地震・風水害避難訓練	生産性向上委員会	計画・準備～反省
		ポンプ（井戸水）定期点検	業者委託	
11	2	合同慰靈祭	相談員	計画・準備～反省
	3	聖マルチン祭	相談員・栄養士	計画・準備～反省・お茶会
		腰痛／血液検査（介護職員）	看護	田中医院・健診センターとの連携・計画・準備
		インフルエンザ予防接種実施（利用者・職員）	看護	田中医院との連携・計画・準備
		加湿器準備	介護	
		北条高等学校福祉系列実習	介護	
12		クリスマスの飾り付け	全職員	計画・準備・設置・片づけ
		歯科検診	看護	長谷川歯科との連携・計画・準備
		馬小屋設置	生産性向上委員会	計画・準備・設置・片づけ
		おもちつき	生産性向上委員会・栄養士	計画・準備～反省
		クリスマス会（ミサ）	生産性向上委員会・相談員	計画・準備～反省
		クリスマスカード送付	相談員	計画・準備・発送
		正月飾り付け	施設長・事務・栄養士・職員	中西地区の方々来所（玄関） その他各場所設置
		大掃除	全職員	
		年賀状発送	相談員	計画・準備・発送
1		書き初め	生産性向上委員会	計画・準備～反省
		初詣	生産性向上委員会・相談員	計画・準備～反省
		正月飾り付け	事務・栄養士	片づけ
		今年度の評価・次年度の計画 次年度購入品の予算見積もり作成	各委員会・各部署	評価・計画
2		節分	生産性向上委員会	計画・準備～反省
		避難（消防）訓練	生産性向上委員会	計画・準備～反省
		聖カタリナ附属幼稚園お遊戯会	相談員	幼稚園との連携・計画・準備
		聖カタリナ大学介護福祉専攻実習	介護	計画・準備～反省
		庭木消毒	シルバー人材センター	
		次年度役割分担	業務運営委員会	作成・調整

月	日	行事名	担当・委員会・クラブ名	役割分担内容
3		ひなまつりのお茶会	生産性向上委員会・栄養士	計画・準備～反省
		北条愛児園	相談員	北条愛児園との連携 計画・準備
		聖カタリナ大学介護福祉専攻実習	介護	計画・準備～反省
		当該年度書類のまとめ	各委員会・各部署	

隔月	電気保安協会保守点検	業者委託	
----	------------	------	--

毎月	風船バレー	機能訓練指導員	
	バースデイお祝い	生産性向上委員会	
	体重測定	看護	
	給食会	栄養士	
	行事食	栄養士	
	清掃（業者委託）	シルバー人材センター	
	中西内まつイチ体操	地域交流委員会	